

プレスリリース

令和7年4月22日
近畿中国森林管理局
奈良森林管理事務所

令和7年度 奈良森林管理事務所重点取組事項の公表について

奈良森林管理事務所では、地域の安全・安心を確保するための治山事業の着実な実施や林業の低コスト化・省力化への取組等による森林林業施策推進への貢献、歴史的建造物など木の文化継承やシカによる被害への対策等を通じた公益重視の管理経営、民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及等を通じた民国連携及び民有林支援に積極的に取り組むこととし、このたび、令和7年度の重点取組事項をとりまとめましたので公表します。

【問い合わせ先】



林野庁近畿中国森林管理局
奈良森林管理事務所
担当者：調整官 木下
電 話：050-3160-6150

林野庁

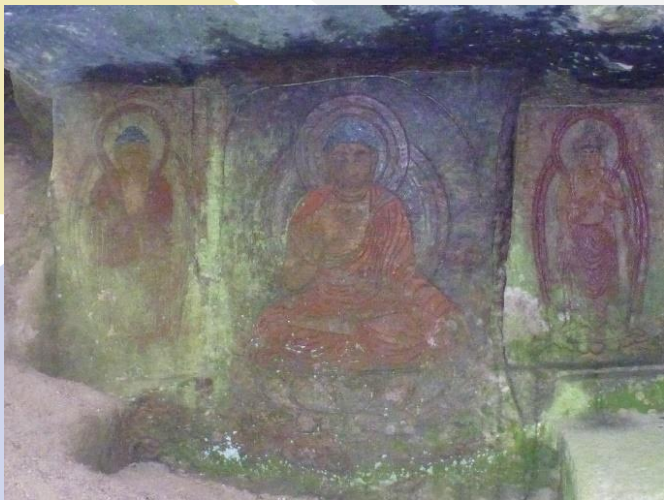


【高取城「城壁」】（高市郡高取町 高取山風景林）



【大和三山】（橿原市 大和三山風景林）

令和7年度 奈良森林管理事務所重点取組事項



じごくだに
【地獄谷石窟仏】（奈良市 地獄谷国有林）



しらたにやま
【持経千年桜】（吉野郡十津川村 白谷山国有林）



じみね
【ガマ滝】（吉野郡天川村 地峯国有林）

令和7年度 奈良森林管理事務所重点取組事項について

目次

- | | | |
|---|---------------|----|
| 1 | 森林・林業施策推進への貢献 | P1 |
| 2 | 公益重視の管理経営 | P4 |
| 3 | 民国連携及び民有林支援 | P6 |



1 森林・林業施策推進への貢献

- 紀伊半島大水害からの早期復旧に向けて、着実な事業の実施に取り組みます。
- 森林土木工事におけるデジタル技術の推進に取り組みます。
- 森林土木工事の実施に当たっては、間伐材を使用した木製品を積極的に利用します。

国民が安心して暮らせる社会の実現に向けて、効率的かつ効果的な治山対策に取り組みます。

特に、平成23年の紀伊半島大水害からの早期復旧に向けて、奈良県からの要請を踏まえ、地域の安全・安心を確保するため、令和7年度においては、十津川村、天川村、五條市大塔町において、8箇所の民有林治山事業を予定しており、着実な事業の実施に取り組みます。



【山腹工施工状況】

つぼのうち

(吉野郡天川村 坪内工区 R6.11 撮影)



【溪間工施工状況】

いまにし

(吉野郡十津川村 今西工区 R6.5 撮影)

森林土木工事における働き方改革の推進、生産性向上への取り組みとして、監督業務時の遠隔臨場に取り組みます。

また、受発注者間のコミュニケーションの円滑化、事務負担の軽減を図るため、情報共有システムの推進に取り組みます。



遠隔臨場を推進する中で大きな課題となっている通信不感地帯（携帯電話圏外）の解消に向けて、低軌道衛星（Starlink）の衛星通信を利用し、山間奥地の治山事業箇所において遠隔臨場の試験を実施。



Starlink
地上アンテナとWi-Fi
パッケージ
設置状況

※遠隔臨場システムとは、ウェアラブルカメラ等により映像と音声を受注者と監督職員等（場合によっては所内担当等含む）双方向通信を使用して、段階確認、材料検査、立会等を遠隔臨場を行うもの。

※情報共有システムとは、受注者と監督職員の情報共有（報告・協議・指示）等を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図るシステム。

「農林水産省木材利用推進計画」に基づき、林野公共事業において、森林土木工事の実施にあたっては、周辺景観との調和や木材の特質を考慮しつつ、治山ダムや土留工におけるコンクリート用型枠や看板、柵工、筋工、横断溝等に間伐材を使用した木製品を積極的に利用します。

また、本数調整伐箇所においては、その伐採木を活用し、表土の流出を防止したり、雨水の分散、植生基盤の生成を図るため等高線状に配置する筋工に設置します。

【間伐材を使用した丸太筋工】



【間伐材を使用した
丸太残存型枠】

(御所市
こんごうさん
金剛山国有林)



いまにし
(吉野郡十津川村 今西工区)

1 森林・林業施策推進への貢献

- 「新しい林業」の実現に向け、林業の低コスト化・省力化に取り組みます。
- 木材を直接・安定的に供給する「安定供給システム販売」を実施し、地域の林業・木材産業の活性化に取り組みます。

森林資源の充実に伴い人工林は主伐・再造林の時期を迎えています。再造林後の下刈り作業は炎天下での作業となり、作業環境の改善を図ることが重要となっていることから、下刈り回数の削減、省力化に向けた取組を行います。具体的には、雑草木から植栽木が早く抜け出すことで下刈り回数の削減につながる可能性がある苗高が高い大苗を試行的に植栽する予定です。また、画一的な下刈りを実施するのではなく、植栽木と雑草木の競合状態を見極めながら下刈りを省略する取組を行います。

令和7年度の取組

下刈り7.77haを省略する予定です。加えて下刈り作業における労働の軽減や安全の確保の観点から、冬期間に作業する冬下刈り作業を8.99ha取り組む予定です。



【冬下刈り作業実施後 R6.10】
ひのきまた
(吉野郡野迫川村 桧股国有林)

公益重視の管理経営を一層推進しつつ、地域における木材の安定供給体制の構築等を図るため、機能類型区分に応じた施業の結果得られる木材の持続的かつ計画的な供給に努め、地域の林業・木材産業の活性化に貢献してまいります。

令和7年度の取組

森林整備事業において保育間伐（活用型・存置型）61haを実施し、650m³の木材（素材（丸太）換算）供給を予定しています。国有林材の供給に当たっては、国産材の需要拡大や加工・流通の合理化等に 取り組む製材工場等と協定を締結し、国有林材を安定的に供給する「システム販売」に取り組んでおり、650m³を予定しています。



【山土場における素材（丸太）極積み R6.12】
たかとりやま
(高市郡高取町 高取山国有林)



【木材市場での採材勉強会 R6.10】
(桜井市 西垣林業株式会社)

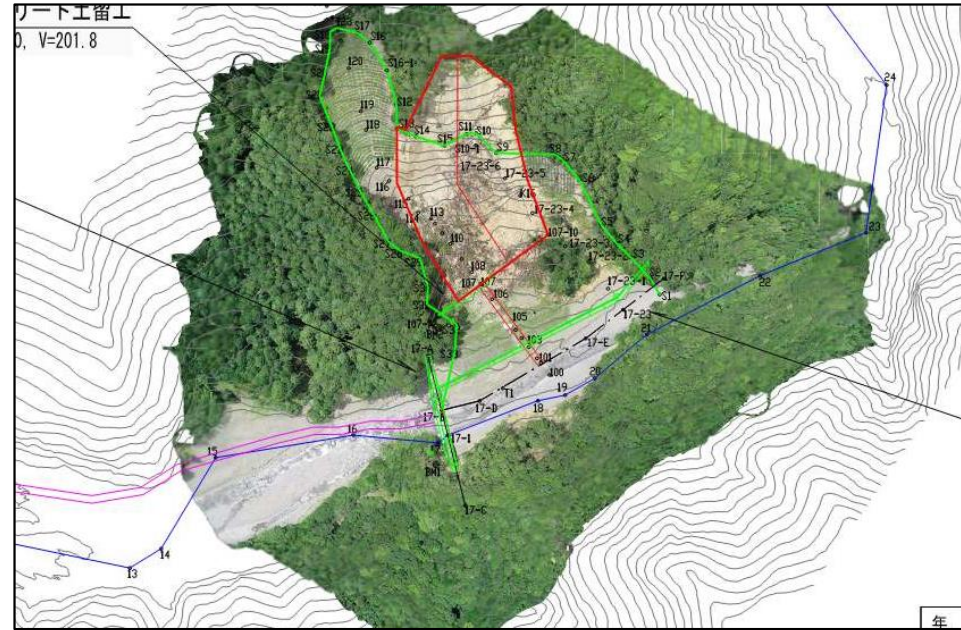
1 森林・林業施策推進への貢献

○デジタル技術を積極的に活用し、効率化を図る取り組みを推進します。

災害時の初動活動において、被害や森林の状況等を把握するための調査にドローンを活用します。

ドローン測量により取得したオルソ画像の3Dモデルや、点群データを活用したC S立体図を作成することにより、微地形の判読や工法等の検討への利用に取り組みます。

また、森林整備事業においては、事業の進捗管理及び完了確認業務の負担軽減、効率化を図るため、ドローンの活用に取り組みます。

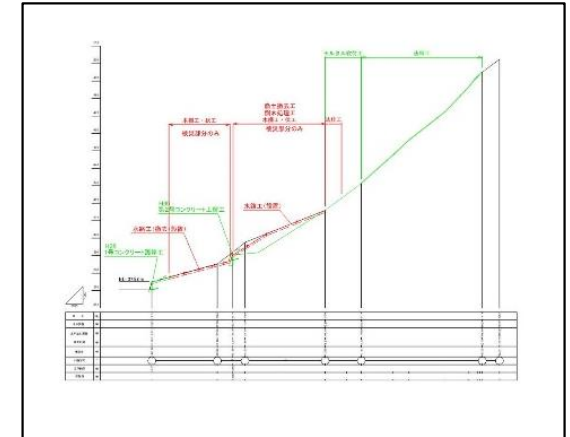


【令和5年台風による被災箇所のオルソ画像】



【ドローンによる植付等完了確認 R5.11】

たかとりやま
(高市郡高取町 高取山国有林)



【オルソ画像を基に平面図、縦断測量図等を作成】

2 公益重視の管理経営

- 保護林の保全・管理を通じて、生物多様性の保全に貢献します。
- 国民の森として、「レクリエーションの森」を活用した地域振興に取り組みます。

奈良森林管理事務所では、原生的な天然林、地域固有の生物群集、希少な野生生物の生育・生息に必要な森林を保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持等を目的として、6箇所の保護林を設定しています。

名 称	面積	選定理由
金剛山ブナ希少個体群保護林(御所市)	16ha	縞状に取り残された希少ブナの群落の保護
鳴川山生物群集保護林(吉野郡天川村)	346ha	大峰山系における代表的なウラジロモミ・コメツガ天然林の保護
北股暖地性昆虫生息地希少個体群保護林(吉野郡川上村)	123ha	特異な分布をしている暖地性昆虫の生息地の保護
池郷生物群集保護林(吉野郡下北山村)	703ha	そばやき要素と呼ばれる西日本太平洋側に特徴的な生物群集を有する森林の保護
天川水生生物希少個体群保護林(吉野郡天川村)	147ha	水生生物の保護
入谷ブナ・ツガ・ウラジロモミ希少個体群保護林(吉野郡天川村)	81ha	希少なブナ、ツガ、ウラジロモミ天然林の保護



【鳴川山生物群集保護林】
なるかわやま
(吉野郡天川村 鳴川山国有林)



【北股暖地性昆虫生息地
少個体群保護林】
きたまた
(吉野郡川上村 北股国有林)

林野庁では、森林資源を活用した観光資源の創出に取り組んでおり、国有林に設定している「レクリエーションの森」のうち、特に魅力的な自然景観等を有し、国民のみなさまに訪れていただきたい国有林を「日本美しの森お薦め国有林」として、全国で93箇所を選定し、重点的に整備を図ることとしています。

奈良森林管理事務所管内では「大和三山風景林」と「高取山風景林」の2箇所が選定され、地元関係者からなる管理運営協議会と連携し施設整備等の取組を進めています。



【大和三山風景林 歩道整備】
かぐやま
(橿原市 香久山国有林 R6.12完成)



【高取山風景林 (修景伐採の作業風景)】
たかとりやま
(高市郡高取町 高取山国有林 R7.2)

令和7年度の取組

「大和三山風景林」(橿原市)及び「高取山風景林」(高取町)について、それぞれ管理運営協議会を開催し、地域の要望を踏まえつつ整備内容の調整を図り、今年度の活動方針を定め、歩道整備、修景伐採などを行う予定です。

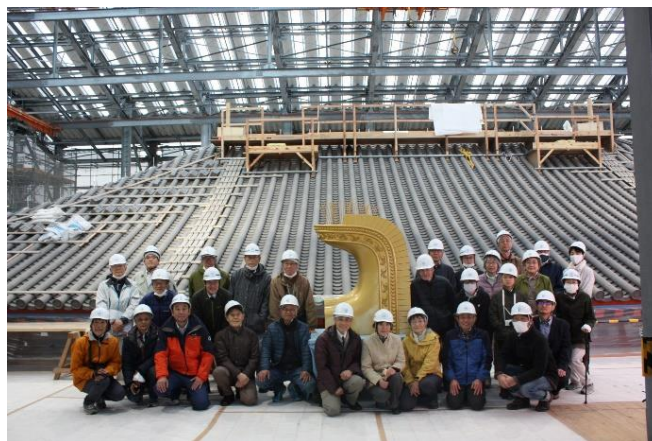
2 公益重視の管理経営

- 「古事の森」を通じて、歴史的木造建造物の修復用資材の供給や、森林と木の文化のかかわりと重要性など、木の文化継承に貢献する活動に取り組みます。
- 効率的な捕獲技術の普及や、地域と連携したシカ捕獲に取り組みます。

我が国の木の文化の象徴とも言うべき歴史的木造建造物を後世に守り伝えていくため、「古事の森」を設定し、修復用資材の供給や、森林と木の文化の関わりとその重要性について様々な関係者と連携して普及啓発イベントを実施するなど、木の文化継承に貢献する活動に取り組んでいます。

令和7年度の取組

「春日奥山」及び「斑鳩の里法隆寺」の各協議会主催による、森林と木の文化に関連した普及啓発イベントや森林整備に取り組む予定です。



【春日奥山古事の森普及
啓発イベント R6.11】

(奈良市 平城宮跡歴史公園東楼復原工事現場)



【斑鳩の里法隆寺古事の森普及
啓発イベント R6.12】

(斑鳩町 法隆寺西院伽藍回廊)

シカによる食害が農林業に深刻な被害を及ぼしている中、広域に移動するシカの対策は、農業被害を主体とした里地域のための対策だけではなく、本来シカが生息している森林における対策が必要となります。

奈良森林管理事務所では、国有林と周辺の民有林や農地等の被害対策を市町村と連携して取り組んでいきます。

令和7年度の取組

委託事業での捕獲を高取山国有林（高市郡高取町）及び赤谷国有林（五條市）において実施します。



【シカによる立木の剥皮被害】



【くくりワナによる捕獲（委託事業）】

3 民国連携及び民有林支援

- 市町村職員や林業事業体等の育成に向け現地検討会を開催します。
- 市町村が抱える地域課題や、国有林への要望等に応じ、市町村行政の支援に努めます。

市町村林務担当者への支援や林業事業体の育成に向け、国有林等のフィールドを活用した現地検討会等を開催します。

低コスト造林、伐採から造林までの一貫作業システム、獣害対策等の国有林で実践している技術の普及等について、途中経過や実証結果等を情報発信していきます。

令和7年度取組

再造林にかかるコストの低減をテーマとした1年生コンテナ苗の植栽試験地における成果について、県や市町村担当者、森林組合等の林業関係者を対象に現地検討会を開催します。



【現地検討会(遠隔臨場の先進的事例)R7.2】

やまさきだに
(吉野郡十津川村 山崎谷治山現地)



【低コスト造林試験地(1年生コンテナ苗植栽)】

ひのきまた
(吉野郡野迫川村 桧股国有林)

市町村行政への支援について、市町村が抱える地域課題や国有林への要望等のニーズに合わせて、重点的に支援に取り組む地区及び事項を設定し、効果的な支援の推進に取り組めます。また、次年度予算の説明会において、農政局と合同で市町村を訪問のうえ、林野庁関係予算の説明を実施するとともに、市町村支援メニューの説明や要望を聞き取ることとしています。

今後も、関係機関と連携しながら市町村支援に努めてまいります。



【市町村支援メニュー R4.5改訂】



【路網作設支援ソフト活用勉強会 (R6.12)】

3 民国連携及び民有林支援

- 林業大学校や奈良県フォレスター、市町村林務担当職員等と意見交換を実施し、課題解決に向けた支援に取り組みます。
- 国有林のフィールドを活用した森林環境教育などに取り組みます。

奈良県フォレスターアカデミー（令和3年4月開校）については、現地検討会の開催や国有林を実習フィールドとして提供するなどの支援に取り組みます。

また、大学等各種教育機関からの要請に応じたインターンシップの受入れなどを通じて、地域における林業関係者の育成に向けて、教育機関と連携した取り組みを進めていきます。

なお、令和6年度は、五條市、十津川村、野迫川村及び川上村に配属されている奈良県フォレスターと意見交換を実施し、市町村が抱える課題等の把握に取り組みました。

令和7年度取組

引き続き奈良県フォレスターや市町村職員等との意見交換を実施し、課題解決に向けた支援に取り組みます。



【フォレスター職員等との意見交換会 R6.2】
（十津川村役場庁舎）



【フォレスター職員等との意見交換会R6.2】
（野迫川村役場庁舎）

国有林や森林行政に対する理解の醸成を図る機会として、地域の関係者等からの要請を踏まえ、地域関係者と連携してイベント等を実施します。

なお、大亀谷国有林（奈良市赤膚町）では、「ふれあいの森」、「遊々の森」等を設定し、ボランティア活動による森林整備や協議会との連携による「森のようちえん」などを行っています。

令和7年度の取組

引き続き、教育機関等からの要請に基づく講師派遣、国有林のフィールドを活用した森林環境教育などに取り組みます。



【国有林野事業の説明（六条ふれあいまつり）
R6.10】

（奈良市六条 六条小学校校庭）



【木工教室（六条ふれあいまつり） R6.10】

主要事業量内訳

区分	項目	単位	令和7年度主要事業量 (年度当初予定)
収穫	主伐	千m ³	32.9
	間伐	千m ³	9.9
販売	立木販売	千m ³	32.9
	製品販売	千m ³	0.7
造林	地拵え	ha	—
	植付	ha	—
	下刈り	ha	9.0
	つる切・除伐	ha	—
	保育間伐（活用型・ 存置型）	ha	61.1
	保育間伐（本数調整 伐）	ha	74.5
林道	林道新設	m	0
	改良	m	400
治山事業	国有林直轄治山	百万円	159
	民有林直轄治山	百万円	1,705

- ①事業量（年度当初予定）には、前年度の繰越事業量を含みます。
- ②収穫量、立木販売量には、分収林の民収分の数量を含みます。
- ③林道には、林業専用道を含みます。
- ④治山事業費には、災害復旧事業費を含みます。
- ⑤単位未満の四捨五入により、計と内訳が一致しない場合があります。

【問い合わせ先】

林野庁 近畿中国森林管理局
奈良森林管理事務所

〒630-8035
奈良県奈良市赤膚町1-1-43-20
TEL：0742-53-1500
E-mail：kc_nara@maff.go.jp